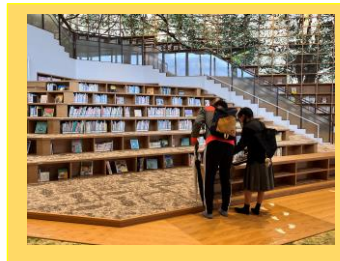


和歌山市民図書館へ行ってきました

11月14日(月)と28日(火)に中学部・高等部で和歌山市民図書館に行ってきました。

新しくきれいな図書館には、様々なスペースが設けられており、わくわくするようなたくさんの本がありました。たくさんの本の中から、学校で取り組んでいる事柄に関係する本や、それぞれの興味・関心のある本を選び、絵本の世界を楽しみました。キッズスペースでは、子供向けのイベントでバイオリンとピアノの演奏をされており、リズムをとりながらその音色に聞き入っていました。

行きはスクールバスを利用し、帰りは和歌山市駅から電車を乗り継いで学校まで戻りました。紀伊駅では駅員さんのご配慮で、切符を改札に通す体験もできました。普段あまり聞けない駅構内のアナウンスや電車のエンジン音などいろいろな音に興味津々で、紀伊駅から学校までの歩行は絵本や電車の話を楽しみながら帰ってきました。

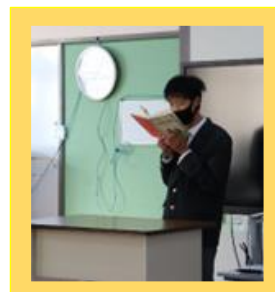


中学部・高等部 「朗読会」を開催しました

中学部高等部では、各学期に一回「朗読会」を実施しています。生徒が自分で選んだ本やお話を朗読して、みんなに聞いてもらいます。

今回は12月8日(木)、高等部の男子生徒が朗読しました。

選んだのは『ふたりはともだち』の中の一編「なくしたボタン」。語りかけるようなしみじみとした声に、がまくんとかえるくんのほのぼのとした会話やふわっと温かくなるような読後感を味わうことができました。今回朗読をした高等部生は、夏休みにインターンシップで県立図書館に行きましたが、そこで教えてもらった読み聞かせのポイントがとても役立ったと話していました。次回の朗読会も楽しみです。



触れて！楽しく学ぼう！

12月7日(水)に、小学部1、2、3年生は県立自然博物館に行ってきました。どんな生き物がいるかな？とドキドキ、ワクワクしながらスクールバスに乗って出発しました。博物館の玄関に向かうと、以前、移動博物館に来てくれた学芸員さんがみんなを出迎えてくれました。さらにテンションが上がった4人は、「今日はよろしくお願いします。」と元気な声であいさつをし、館内の見学スタート。まず大水槽へ行き、サメやエイなど泳いでいる魚の様子を見ました。次に、『手で見る魚の国』のコーナーへ行き、魚や貝などの模型を手にとり、形や大きさ、重さなどを探索しました。そして、一番楽しみにしていた『タッチングプール』へ行きました。最初は驚いたり怖がったりしている子もいましたが、徐々に慣れ、歓声を上げながらナマコやヤドカリなどを持ち上げ、それぞれの感触や特徴の違いを実感しました。

また、虫眼鏡や顕微鏡を発見し、イソギンチャクやエビなどを興味津々で観察する子もいました。学芸員さんの解説を受けながら館内を見学したので、とても有意義な時間となりました。子ども達も、「またいきたい。」など、充実した様子が伺える感想を述べていました。